広報誌

JAきたそらち

2025
3月号
No.288

～農業振興を通じて地域社会へ貢献～

１月に一已小学校の６年生が、２月に深川小学校の３年生が豆腐作りに挑戦しました！どちらも深川の大豆を使用し、美味しい豆腐を完成させました♪

➡記事の詳細は6ページ

JAきたそらちでは、ホームページ/Facebook/Instagram/YouTubeで、魅力満載の情報を発信中です！ぜひ、ご覧ください！

ホームページ

YouTube

Facebook

Instagram

JA_KITASORACHI

目　次

■農業後継者に出会いの場を提供
アグリパートナー2025 ・・・・・ 3
■新規就農者へ支援金を交付 ・・・・・・・・・・・・・・ 4
■令和7年度　営農組合長 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 9
■営業時間変更のお知らせ ・・・・・・・・・・・・・・ 11

JAきたそらち

JAきたそらち青年部

今年もスノーメッセージを“Dawn!!(ドーン!!)”と制作

2月19日、JAきたそらち青年部（德重雅也部長）がほろたちスキー場（幌加内町）の駐車場に「スノーメッセージ」を制作した。「スノーメッセージ」は、青年部活動の一環として毎年、農業者の思いを消費者にPRすることを目的に制作している。

今回は同部の役員ら17名が参加。それぞれ持ち寄ったスコップと４色のスプレー（黒、赤、青、緑）を使い、高さ約3m、幅約10mの雪山に「Dawn!!（ドーン!!）」というメッセージを描いた。

当日は晴天に恵まれたなか、同部幌加内支部による協力のもと事前に制作された土台に、それぞれがスプレーで着色。制作には１時間ほどかかり、ときに談笑しながら和気あいあいと作業が進められた。

スノーメッセージ制作担当の常任理事（農政部会長）である横窪佑樹氏は「今年のメッセージは『青年部員が力を合わせ、新しい時代を築いて行こう！明るい未来に向かって躍進していくんだ！』と思いを込め、大人気漫画『ONE PIECE』からもオマージュし“夜明け”といった意味をもつ『Dawn（ドーン）』という言葉を選んだ。また『私たちに“どーん”と任せて下さい！』との思いも込めて作成したので、消費者の皆様に今後も安心安全な農作物を安定して供給できるよう日々の農作業と青年部活動を頑張っていきたい」と満足の仕上がりに笑顔を見せた。

また、完成後の集合写真には、深川市から「こめっち」、北竜町から「ノースドラゴン」、そして幌加内町から「ほろみん」が応援に駆け付け、一緒に集合写真を撮った。

JA YOUTH 青年部だより

冬の一大イベント！ふかがわ氷雪まつり

～青年部深川支部が出店～

2月1日と2日の2日間、深川市花園公園にて「第54回ふかがわ氷雪まつり」が行われた。毎年恒例となっている旭川陸上自衛隊の協力で製作される大雪像には、特産品であるりんごやさくらんぼと共に深川米PRキャラクター「こめっち」がデザインされた。

同イベントには、市内飲食店による屋台やキッチンカーが集まり「深川グルメフェスティバル」が開催され多くの来場客が深川の美味しい料理に舌鼓を打った。

JAきたそらち青年部深川支部（北村勇気支部長）も同フェスティバルに参加し、深川米のすくい取りと肉まん・あんまん・ピザまんの販売を行った。大勢の来場客が訪れるほど大好評のブースとなった。

また、すべり台や氷像、市民団体による雪像やもちまき、GATTY氏によるマジック&イリュージョンショーなど盛りだくさんのイベントの中、最終日にはメインステージにて同支部による豪華景品が当たる「大抽選会」が行われ会場を沸かせた。

来場客は「温かく美味しい食べ物が沢山あり、想像以上に楽しめました！」「子どもも大人も楽しめる素敵なイベント。ずっと続いてほしい」と笑顔で話す。

農業振興部

アグリパートナー 2025

農業後継者に出会いの場を提供

1月25日、当JAは合同会社ココ企画と共催で、4年ぶりとなる婚活イベント「アグリパートナー 2025」を深川市経済センターで開いた。同イベントは、農業後継者の青年と近郊女性のマッチングを目的に行われ、今回は管内青年部10名、近郊に在住の女性7名が参加し、4組がマッチングした。

午前中には、女性農業者と女性参加者が「農業について」話し合う茶話会がセッティングされ、女性農業者が農家に嫁いで一番驚いたこと、昔と現在の農業の違いなどについて語った。真剣な表情で聞いていた女性参加者からは「旦那さんとはどこで知り合ったのか」「遊びに行くときはどこに行くのか」など様々な質問が寄せられた。

モルックを楽しむ参加者

午後からは男女参加者の交流会が始まり、緊張をほぐすために「ワードウルフ」が行われた。スマホを利用したこのゲームは、お題について話し合う中一人だけ皆と異なるお題を話している人を当てるゲーム。一人を当てるには必ず皆と話さなくてはならないため、互いに質問し合いながら和やかな雰囲気でスタートした。

徐々に緊張がほぐれた所で男女1対1トークタイムとモルック競技を行った。ほとんどの参加者はモルック初心者だったが、1投1投に歓声が上がり「とても面白かった」「これをきっかけに始めてみたい」と大好評だった。

立食パーティーの様子

その後、ラ・カンパーニュホテル深川へ移動し立食パーティー形式のフリータイム後、マッチングした男女で連絡先を交換した。

当JAでは今後も管内農業後継者と近郊女性へ出会いの場を提供していく予定。

「出会いは人生の種まき」活動のPRに力を入れて

第24回元気村・夢の農村塾　総会

都市部の中高校生を対象に農業体験型の修学旅行の受け入れを行う「元気村・夢の農村塾（村上はるみ塾長）」が２月17日、音江町のアグリ工房まあぶで総会を開催し約30名が参加した。

開会にあたり村上塾長は「昨年の春、嬉しいことに農村塾での農業体験がきっかけで15年の時を経て、地域おこし協力隊として深川に来た方がいる。今後、私たちの活動をもっと多くの人に知ってもらい、会員を増やすためHPの作成に取り組んでいる。農業農村体験は私たちの人生も、来てくれる子どもたちの人生も豊かにしてくれる、ひいてはこの地域も豊かにするものだと信じて今後も活動していきます」と挨拶した。

議事では、令和６年度の活動・決算報告、令和７年度の活動計画等が原案通り承認された。計画の中では、現在作成中のホームページを使った活動のPRや会員募集ページを作成し会員の増員を目指すことを報告した。

続いて、たどし認定こども園かぜっこ園長の殿平真氏を講師に迎え「自然の中で愛情が育つ　かぜっこの保育」と題した講演会が行われた。同講演では、同園の保育目標・理念を説明、豊かな自然を活かして子どもの主体性を育てる保育について語った。また、地域の交流の場として作られた「たどしカフェ」についても紹介した。

同塾の令和６年度に受け入れた学校数は17校、令和７年度は現在11校を受け入れる予定。

新規就農者へ支援金を交付

農業振興部

今年から深川市納内地区で新規就農した藏根將洋さんに、「就農支援資金助成金」が同市から交付された。

１月23日、交付式が市役所市長室で行われ、交付にあたり田中昌幸市長は「花き生産組合の総会の中でシヌアータ部門の最優秀賞を受賞されていたこともあり、実力は十分だと感じている。深川市にとって素晴らしい人材に来ていただけたと思っている。今後、地域の皆さんと共に励んで頂ければ」と激励した。

交付を受けた藏根さんは「初めの一年は、花が一本も採れなかったらどうしようかと不安でいっぱいだったが、生産組合から最優秀賞を頂いて自信に繋がった。今後、できる範囲内で経営拡大を目指し、生産組合の発展にも繋がるように努力していきたい」と話した。

藏根さんは、大学院を卒業後教員として勤務、平成30年３月から沼田町の農業法人にて農業従事し、令和６年４月から同地区で営農を開始した。

この助成制度は、農業の担い手を確保する目的で2003年に始まり今回12人目の交付となった。

農業振興部

若手農業者のスキルアップに

拓殖短大で新規就農者等冬期集中講座

2月17日から19日、21日の4日間、深川市の拓殖大学北海道短期大学で「令和6年度　新規就農者等冬期集中講座」が開かれた。

この講座は、当JA、同市、深川商工会議所、同短大の四者が一昨年12月に締結した「包括連携協定」の一環として昨年に続き開講。就農希望者および農業技術・経営についてスキルアップを目指す若手農業者や農家後継者、女性農業者等を対象としている。今年度は同市のみならず、当JA管内3町およびJA北いぶき管内3町の対象者にも門戸を開き、昨年より21名増の計44名が受講した。

17日には開講式および基調講演が行われ、受講生と一般聴講者を合わせて73名が参加した。開講にあたり田中昌幸 深川市長は「本講座は地域貢献の取り組みとして昨年に続き今年も開催する運びとなった。今年は1市6町とエリアを広げて参加者を募り多くの受講者に参加いただけるため、本講座を通して北空知全体の活性化にも繋げていきたい」と挨拶した。

基調講演では、作家・エッセイストで同短大客員教授の森久美子氏が「北海道農業の底力と魅力を推進する担い手への熱い期待」と題し、食料自給率の現状と向上の意義、また国・地域の農業データに基づき、農業が地域の雇用・経済に果たす役割や農業・農村の多面的機能など、食と農業について幅広い内容で講じた。森氏は「いま“食”が危機を迎え、米価の関係等で毎日毎日“食”に関するニュースが話題になるが、危機こそチャンスであり、その真っ只中にいて立ち向かおうとしている皆さんを一消費者としても応援している。継続して農業を頑張ってほしい」とまとめ若手農業者らにエールを送った。

深川市から参加した受講者は「森氏の講演を聞き、いかに農業が地域貢献に繋げられるか改めて気付かされた。農業や食の大切さについて自身の子どもや、JAの青年部活動を通して地域の子どもたちにも伝えていきたい」と話した。

その他、同短大の教授や講師による「病害虫の基礎知識」「経営入門=簿記の基礎」「大豆栽培のポイント」など、農作物や農業経営の基礎知識に関する講座が行われた。

写真提供：深川市農政課

大豆から豆腐へ・・・！
一已小学校6年生が豆腐作り

１月29日、１月31日、当JAイチヤン加工室で一已小学校６年生が豆腐と卵の花作り体験を行った。この取り組みは、一已小学校の総合学習の一環で毎年行われている。

１月31日、元イチヤン販売グループ６名の指導のもと25名の児童が体験を行った。児童は同学習の中で大豆の栽培から加工品づくりまでの一連の流れを体験しており、児童が昨年５月に農業センターで播種を行い、10月に脱穀作業を行った大豆（ユキホマレ）を今回の豆腐作りに使用している。

体験では、大きな釜を使用してすり潰した大豆を煮るなど児童同士が協力しながら豆腐作りに挑戦。作業中は「液体の豆乳がどうして固形の豆腐になるのか」「にがりを入れたらなぜ固まるのか」など積極的に質問をしながら和気あいあいと体験を行った。

完成した豆腐が見えた際には、大きな歓声が上がるなど楽しんでいる様子も見られた。

参加した児童は「昔の人は豆腐作りに使ったにがりを洗剤として使ったと聞いた。とてもエコで良いと思った」「できた豆腐が意外と大きくて驚いた。持って帰って食べるのが楽しみ」と笑顔で感想を話した。

地域貢献に繋がる加工部の活動！
深川小学校3年生が豆腐作り

２月17日、２月19日、当JAメム加工室で深川小学校３年生が豆腐と卵の花作り体験を行った。同体験は児童が地産地消に触れることを目的として行われており、深川支部加工部が同校から依頼を受け今年で３年目となる。

２月17日、深川支部加工部４名の指導のもと24名の児童が体験を行った。児童は授業で豆腐づくりについて学んでおり、今回深川の大豆を使用することで地産地消にも触れた。

体験では、豆乳ににがりを入れて混ぜるなど児童同士が協力しながら豆腐作りに挑戦。作業中は「なんで豆腐を水の中で切るの？」「にがりって入れたら苦くならないの？」など感じた疑問を積極的に質問しながら和気あいあいと体験を行った。

にがりを入れて固まり始めた豆腐が見えた際には、大きな歓声が上がるなど楽しんでいる様子も見られた。

参加した児童は「豆腐を作るのは大変だとは分かっていたが、こんなに工程があるのは知らなかった」「豆腐にはやっぱりかつおぶしと醤油！帰って食べるのが楽しみ」と笑顔で感想を話した。

今回指導を行った同加工部は「子どもたちの豆腐作り体験を通して、地域貢献に繋がれば」と話した。

農業振興部

女性大学カレッジあみてぃえ・女性農業者スキルアップセミナー

講演会「なりたい自分になるセルフコーチング」

２月３日、JAきたそらち女性大学カレッジあみてぃえ４期生第６講ならびに女性農業者スキルアップセミナーとして『「未来質問」「ポジティブ質問」で自分が変わる！なりたい自分になるセルフコーチング術』と題した講演会が開催され、女性大学４期生及び卒業生21名、女性農業者スキルアップセミナー２名が参加した。

講師には、マイコーチングオフィスの代表を務める中村舞氏を迎え、自分自身への問いかけを通して、目標達成や問題解決をサポートする手法である「セルフコーチング」について講演頂いた。講演では一方的に講師の話を聞くだけではなく、隣の席になった参加者同士で、自分の個性や考え方を伝え合い、自分と違う考え方を拒絶するのではなく、自分の中の新しい経験として受け止めていくワークなどを行った。

講演の中で中村氏は「自分自身の幸せのために、欠点のない完璧な人間である必要はない。まずはセルフコーチングで自分の幸せのために何をどう変えるのか考えて行動し続けることが大切」と語った。

参加者は「すぐに悲観的な捉え方をしてしまう自分の性格も、自分の強み・個性と思えるようになった」「自分と違う考え方の人の話を聞くのが面白くなった。これから今まで以上に人と会話することを楽しみたい」と感想を話す。

経済部

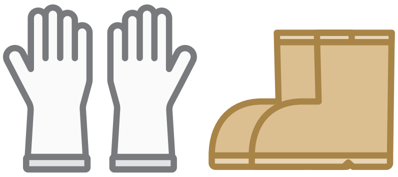
春作業に向けて

作業衣類展示会を開催

２月６日、７日の２日間、本所資材店舗で毎年恒例の作業衣類展示会が開催された。普段は店頭にない種類の長靴やヤッケなどが特価で並び、多くの組合員が訪れた。

同展示会は組合員に好評で、間もなく始まる春作業に備え、田植え靴や手袋などをまとめて購入する姿が見られた。買い物袋いっぱいに購入した組合員は「いつも使う手袋や長靴が安くなっていて嬉しい」「店内一面に商品が並んでいるのでついつい目移りしてたくさん買ってしまった」と話した。

また今年は「たいやきCOCO」「きっちん　みゅう」による移動販売や「わだ商事」による時計販売や腕時計の電池交換もあり大好評だった。



深川市農業対策協議会　総会

農業振興部

農業フォーラム2025・クリーンライスふかがわ生産販売拡大委員会　共励会表彰

１月27日、ラ・カンパーニュホテル深川にて、深川市農業対策協議会（遠藤良明本部長）の定期総会が開催され、関係機関など58名が参加した。

開会に当たり遠藤本部長は、「高温障害が続く中でも『コメどころ深川』としての努力継続を期待している。インバウンドの影響による米価高騰やSBS米の動向、政府の備蓄米放出の検討など、市場の変動を憂慮しながらも関係団体と連携し深川の農畜産物をPRしていく。地域農業の発展には消費者の理解と信頼が不可欠であり、JAをはじめとする関係機関と協力しながら安定した供給体制を確立することが重要」と挨拶した。

議事の前に、「クリーンライスふかがわ生産販売拡大委員会」の共励会表彰が行われ、優れた生産者８名に賞状と記念品が授与された。（受賞者は右記のとおり）

続いて、深川市農民協議会深川市農民協議会（岡田博樹委員長）主催の「農業フォーラム2025」が開催され、同市内の農業関係者126名が参加した。（一社）北海道バイオエコノミー研究所の西川麻衣子代表理事による基調講演が行われ、遊休農地を活用したバイオマス事業の一例として「ジャイアントミスカンサス（大きなススキ）」の可能性を紹介。資源作物の栽培・利活用を通じた地方創生や、持続可能な循環型バイオエコノミー社会の構築について説明し、参加者の関心を集めた。

〈共励会表彰　受賞生産者〉

【ななつぼしの部】
最優秀賞　野原　利文さん（一已地区）
優 秀 賞　阿波　一雅さん（メム地区）

【ふっくりんこの部】
最優秀賞　松本　宗和さん（メム地区）
優 秀 賞　尾嵜　雅一さん（メム地区）

【ゆめぴりかの部】
最優秀賞　正田　浩貴さん（一已地区）
優 秀 賞　阿波　一雅さん（メム地区）

【きらら397の部】
最優秀賞　門脇　　啓さん（多度志地区）
優 秀 賞　光富　輝章さん（多度志地区）

組合員の動き
（令和７年１月末日）

		当期首	加入	脱退	当月末
正組合員	個人	1,197	18	59	1,156
	団体	106	4	0	110
准組合員	個人	5,398	99	171	5,326
	団体	268	4	11	261
正組合員戸数		853	2	37	818

令和7年度　営農組合長

今年度の各地区営農組合長が決まりましたので、お知らせ致します。

地区名	組合名	氏名	構成員	
音江	菊丘	奥山晃一	6	◎
	音江東	谷脇弘之	7	○
	内園	安村一稔	11	
	音江中央	小倉孝一	53	
	音江西	曽我部透	33	
	(音江)		計110戸	
メム	メム北	松本憲一	43	◎
	メム南	馬木逸男	41	○
	(メム)		計84戸	
一已	一已第1	米澤明	23	
	一已第2	長野靖	20	○
	一已第3	谷内雅俊	19	◎
	一已第4	寺越知宏	24	
	一已第5	宮腰敏彦	22	
	一已第6	坂田輝行	26	○
	(一已)		計134戸	
納内	納内	庄司俊光	60	◎
	(納内)		計60戸	
多度志	多度志南	西田展好	37	◎
	多度志北	松田学	34	○
	(多度志)		計71戸	

地区名	組合名	氏名	構成員	
雨竜	南盛	藤本隼人	27	
	東栄	橋本貴之	17	
	西	栂野幸二	19	
	中央	柴垣恵一	18	○
	本牧	長谷部朋	30	
	北友	小玉光憲	29	◎
	(雨竜)		計140戸	
北竜	碧水	江田正	18	
	岩村	松永尊	19	
	美葉牛	坂巻裕人	25	
	古作	川島史伸	8	◎
	板谷	石井隆	17	
	西川	吉田健	7	
	和	伊藤隆幸	12	○
	三谷	後藤敦	13	
	恵竜	廣瀬一真	19	
	(北竜)		計138戸	
幌加内	南幌	佐藤忠 市川喜春	27	
	幌中	鹿島邦治 中河聖弘	28	
	幌里	藤井祐 畠山勝利	23	◎
	北幌	関口豪 吉成慎太郎	13	○
	(幌加内)		計91戸	

◎印は営農組合長連絡協議会代表者です。
○印は営農組合長連絡協議会副代表者です。

営農組合数　35組合　　営農組合戸数　828戸

きたそらち農業教育振興基金　収支報告書

篤志者の寄付等からの積立てによって造成されている当JA農業教育振興基金は、令和7年1月末残高は9,851,024円となっています。

今後においても当JA組合員教育の実施や地域農業振興のため、優れた農業者の育成を目的として活用させて頂きます。

自：令和6年2月1日～至：令和7年1月31日

【収　入】

項目	金額	摘要
繰越金	9,850,333	令和6年1月31日残高
その他（貯金利息）	691	
収入合計	9,851,024	

【支　出】

項目	金額	摘要
農業後継者、新規就農者育成研修助成	0	本年度該当なし
支出合計	0	

差引残高	9,851,024

JAきたそらち人財育成
自分塾4期生　修了式を開催

総務部

２月４日、当JA本所で、自分塾４期生10名の修了式を開催した。

自分塾・一般編は、職員の仕事や役割等の活動領域を拡げることを目的として入組５年前後の若手職員を対象とした人財育成の取り組みを行っている。

開催に当たり同塾長の松田直人専務が「通常業務がある中でも時間を作り、打合せを重ね、準備することの大変さに苦悩しながらイベントが終わった後には、乗り越えた自信とやり遂げた達成感を味わったと思います。今後もチャレンジすることを忘れずに取り組んでいただきたい」と挨拶した。

当日は、塾生10名と役職員７名が出席し、食育事業の実績報告について発表が行われた。塾生は「今まで関わりのない部署の職員と仲間になれたことはとても良かった」「計画し実行することの大変さと大切さを学んだ。今後の業務に活かしたい」など感想と意気込みを語った。

また最後に同塾長の松田直人専務より修了証書の授与が行われた。

【総務部　墓田】

JAグループ北海道の農政活動強化に向けて

第7回「業界を代表する候補者を選ぶことの重要性」について

農政活動の柱の一つが、生産現場の声を代弁し、国や行政に積極的な働きかけをしてくれる議員を政治の場に送り出し、支えていくことです。そのため、JAグループにとって最も重要なのが「参議院選挙比例代表」です。

重要な当選順位

参議院選挙の比例代表には、様々な業界や団体が代表候補を送り出しており、いかに多くの票数を獲得し、当選順位を上げるかということにどの団体も惜しみなく努力しています。これは、高い順位で当選した候補者は、党内での発言力が増し、政策実現に近づくことができるからです。

過去の参議院選挙（比例代表）

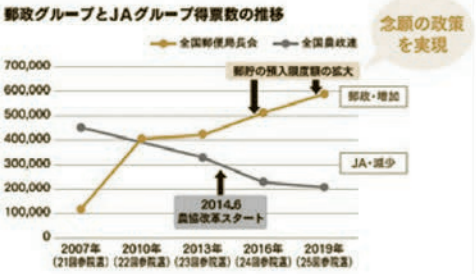
2019年の自民党の比例代表の得票数順位を見てみると、第1位は郵政グループで60万票獲得しており、JAグループは約21万票でした。結果、郵政グループは悲願だった「貯金預入限度額の拡大」を実現しています。一方、JAグループの得票数は2022年の選挙の際には18万票まで減少してしまい、このままでは私たちJAグループの声、要望を実現することが困難になる危機的状況に陥ることになります。

問われる組織力

このように選挙の結果、業界や団体ごとの得票数が分かります。市町村別にも得票数が公表されます。この得票数によって我々JAグループの力が測られることになります。つまり、参議院選挙(比例代表)は、我が国の農業、JAグループのための組織選挙であります。

組織力の結集を!

多くの得票数を得て高い順位で当選した候補者は、政府・与党内での発言力が増し、政策の実現可能性が高まります。過去の参議院選挙(比例代表)での危機感を踏まえ、改めて組織選挙の意義を共有の上、候補者の認知度を高め、組織力の結集による運動を徹底することが大切です。



自民党　全国比例区　得票数順位（2019年）

団体・業界	得票数	議員名
1. 郵政	60万票	柘植芳文
2.（漫画など）	54万票	山田太郎
4. 防衛関係	24万票	佐藤正久
5. 建設	23万票	佐藤信秋
7. JA	21万票	山田俊男

※2022年　18万票　　藤木しんや

東野ひでき公式
LINEアカウントへの
登録はこちらから

【JAグループ北海道の農政活動強化に向けて】と題し、農政活動や参議院選挙の仕組みなどを、来年まで連載いたします。次回(最終回)は、「JAグループの代表議員がなぜ必要なのか」について報告します。

東野ひでき北海道後援会

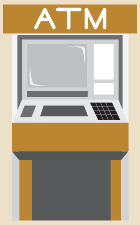
営業時間変更のお知らせ

【金融共済部】

4月からATMの稼働時間が下記の通りとなります。

<table>
<tr><th rowspan="2"></th><th colspan="3">ATM稼働時間（4月1日～10月31日）</th></tr>
<tr><th>平　日</th><th>土曜日</th><th>日曜日・祝日</th></tr>
<tr><td>イチヤン本所</td><td rowspan="2">9:00～18:00</td><td>9:00～17:00</td><td>9:00～17:00</td></tr>
<tr><td>金融共済深川支所</td><td>9:00～12:00</td><td rowspan="8">稼働しません</td></tr>
<tr><td>金融共済音江支所</td><td rowspan="3">9:00～17:30</td><td rowspan="3">稼働しません</td></tr>
<tr><td>金融共済納内支所</td></tr>
<tr><td>金融共済多度志支所</td></tr>
<tr><td>金融共済雨竜支所</td><td rowspan="3">9:00～18:00</td><td rowspan="4">9:00～12:00</td></tr>
<tr><td>金融共済北竜支所</td></tr>
<tr><td>北竜町COCOWA</td></tr>
<tr><td>金融共済幌加内支所</td><td>9:00～17:30</td></tr>
</table>

※各店舗（窓口）の営業時間は
<イチヤン本所、深川支所、雨竜支所、北竜支所、幌加内支所>平日9:00～16:00
<音江支所、納内支所、多度志支所>
平日（午前の部）9:00～11：30　（午後の部）12:30～16:00
(11:30～12:30は昼休み（窓口閉鎖）とさせて頂きます)
※祝日の影響により営業を休止させていただく場合がございます。
※くわしくは下記までお問合せください。
金融共済イチヤン本所　TEL:0164-22-6618



【資材店舗】

４月から資材店舗の営業時間が下記の通りとなります。

資材店舗営業時間（4月1日～10月31日）		
	平　日	土　曜
本　所	8:00～17:00	8:00～12:00
雨竜・北竜・幌加内	8:30～17:00	8:30～12:00

退　職　者

大変お疲れ様でした

令和７年２月28日付

◆金融共済部共済課　　玉置　将督

金融共済部からのお知らせ

JA共済

将来の自分のために〔コツコツ〕積み立てましょう!

予定利率変動型年金共済
ライフロード

予定利率変動型年金共済
年金共済

加入年齢（年・月払）：18 歳～85 歳(税制適格特約付きは 80 歳まで)

1 積み立て感覚で月々3,000 円から始められます

共済掛金建てなので、共済掛金を月々1 万円、2 万円といった積み立て感覚でご加入いただけます。

※最低保証年金額が 6 万円未満となる場合はお引受けできません。

2 年金額アップが期待できます

6 年目以降 1 年ごとに予定利率を見直しますので、年金額が増える楽しみがあります。
また、一度増加した年金額は減りませんし、最低保証予定利率が設定されていますので、安心です。

※予定利率が最低保証予定利率を上回る水準が非常に低い場合、最低保証年金額が増額されないことがあります。

3 個人年金保険料控除の対象になります（税制適格特約付の場合）

一定の条件を満たし、税制適格特約を付加している場合は、他の保険料控除とは別枠で、所得税で最高 4 万円、住民税で最高 2.8 万円までの所得控除が受けられます。

4 簡単な告知でお申込みできます

ご契約にあたり医師の診査は不要です。健康状態の告知は下記の 2 項目のみと簡単なので手軽にお申込みいただけます。

①現在、病気や外傷で、安静療養中ですか？　②今後、入院または手術の予定がありますか？
上記 2 項目が「いいえ」の場合にご加入いただけます。
（両方が「いいえ」の場合でも、ご職業などによってご加入いただけない場合もあります。）

ご契約例：定期年金タイプ
月々 1 万円プラン

60 歳払込終了、60 歳年金受取開始、受取期間 10 年、当初 5 年間の予定利率 0.6%、税制適格特約付

受取総額は、万円未満は切り捨てて表示しています。　（令和 6 年 4 月現在）

加入年齢	共済掛金累計	受取総額			
		男性		女性	
		6 年目以降の予定利率		6 年目以降の予定利率	
		0.5%の場合	1.00%の場合	0.5%の場合	1.00%の場合
20 歳	480 万円	506 万円	568 万円	506 万円	567 万円
25 歳	420 万円	437 万円	484 万円	437 万円	484 万円
30 歳	360 万円	370 万円	405 万円	370 万円	405 万円
35 歳	300 万円	305 万円	330 万円	305 万円	330 万円
40 歳	240 万円	241 万円	258 万円	241 万円	258 万円
45 歳	180 万円	181 万円	191 万円	181 万円	191 万円
50 歳	120 万円	121 万円	125 万円	121 万円	125 万円

ガッチリ貯めるのワ！

※ご契約時の予定利率は、毎年（共済掛金一時払い*の場合は毎月）設定されます。したがってご契約時期によって適用される予定利率が異なり、最低保証年金額が変更となる場合があります。
※予定利率 0.5%は 6 年目以降の最低保証予定利率です。予定利率 1.00%の場合は、あくまで現在適用されている予定利率を基準とした試算であり、将来の年金の受取額を保証するものではありません。
※共済掛金一時払いのみ令和 6 年 4 月現在、契約を制限しています。

金融共済部からのお知らせ

「年金共済」には税制上のメリットがあります！

一定の条件を満たした場合、払い込まれた共済掛金の額に応じて、「所得税」「住民税」が軽減されます。

「一定の条件」を満たし、**税制適格特約を付加した場合**は、一般生命保険料控除・介護医療保険料控除とは別枠で、**個人年金保険料控除**を受けることができます！
※税制適格特約を付加していない場合は、一般生命保険料控除の対象となります。

例えば…
年金共済 払込掛金合計額 年間 8 万円 以上の場合

所得税から 4 万円の所得控除
住民税から 2.8 万円の所得控除

節税額 毎年 **6,800 円**＊1
＊1 復興所得税は考慮していません。

■「所得税」税額速算表

課税所得金額	税率	控除額
195 万円以下	5%	0 円
330 万円以下	10%	97,500 円
695 万円以下	20%	427,500 円
900 万円以下	23%	636,000 円
1,800 万円以下	33%	1,536,000 円
4,000 万円以下	40%	2,796,000 円
4,000 万円超	45%	4,796,000 円

例：課税所得金額が 300 万円で、
年間の支払合計額が 8 万円以上の場合

4 万円×10%＝4,000 円
2.8 万円×10%＝2,800 円
合計 6,800 円

税制適格特約を付加する場合の要件

① 年金受取人が被共済者で、かつ契約者または契約者の配偶者であること。
② 共済掛金の払込期間は 10 年以上にわたり、定期的に払い込むこと。
③ 定期年金タイプの場合は、年金支払開始年齢が 60 歳以上でかつ、年金支払期間が 10 年以上であること。

※税制適格特約を付加した場合、関係者変更（年金受取人変更を含む）や払込終了年齢の繰り上げ、繰り下げ等の異動や払込終了時の年金種類の変更の際、制限がありますのでご注意ください。また契約者（掛金負担者）と年金受取人が異なる場合、年金開始時に年金受給権が贈与税の課税対象となりますので、ご注意ください。

主な共済用語のご説明

○予定利率とは、共済掛金積立金を積み立てる際に適用されるあらかじめ定められた利率のことです。当共済に適用される予定利率は、ご契約当初５年は固定ですが、ご契約６年目以降は毎年見直されます。
予定利率は共済掛金積立金にかかるものであり、お支払いいただいた共済掛金全体に対するものではありません。したがって、共済掛金全体に対する利回りは予定利率よりも低くなります。
○共済掛金積立金とは、将来年金をお受取りになるために、共済掛金の中から積み立てられるお金のことです。
○最低保証予定利率とは、ご契約時に定められ、ご契約６年目以降、共済期間を通して最低保証される予定利率のことです。最低保証予定利率は共済期間を通して変動しません。
○最低保証年金額とは、現時点において最低保証されている年金額のことです。
○令和６年１月末現在の法令等にもとづき記載しています。将来の取扱いを保証するものではありません。

この資料は概要を説明したものです。ご検討にあたっては「重要事項説明書（契約概要）」を必ずご覧ください。また、ご契約の際には「重要事項説明書（注意喚起情報）」および「ご契約のしおり・約款」を必ずご覧ください。

JAの生命総合共済 なないろデザイン

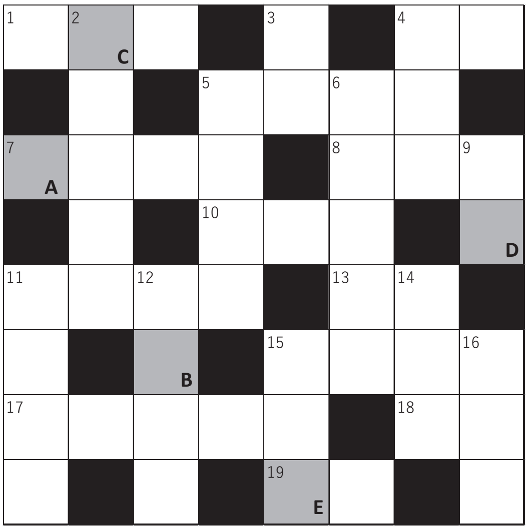
お問い合わせは JA共済 JAきたそらち

本　所 TEL 0164-22-6619	多度志支所 TEL 0164-27-2111
音江支所 TEL 0164-25-1111	雨竜支所 TEL 0125-77-2331
深川支所 TEL 0164-22-2171	北竜支所 TEL 0164-34-2280
納内支所 TEL 0164-24-2211	幌加内支所 TEL 0165-35-2024

【24010011014】

クロスワードクイズ

提供元：クロスワード.jp



A	B	C	D	E

【タテのカギ】

2 パラシュートを日本語で。
3 野球で走者が得点するために通過しなくてはならない地点。ベース。
4 物事が行われる場所。現地。「事故○○○」「工事○○○」
5 物事の価値についての個人の考え方。「○○○○が合わない」
6 体の力が抜けること。
9 大切なことを忘れないように書き留めておくこと。それを書いたもの。
11 生きてこの世にいること。
12 学問と見識。学問から得た知識と見識。「○○○○が高い」「○○○○経験者」
14 体が感じる痛い感じ。「○○○を感じる」
15 機械・道具などを取り付けること。また取り付けたもの。「安全○○○」
16 大きな高波が海岸に押し寄せて来る現象。

【ヨコのカギ】

1 雨や雪のしずくが凍って、軒先などから棒状に垂れ下がったもの。
4 演劇。芝居。ドラマ。「おゆうぎ会で○○を披露する」
5 ある問題について、公的に面と向かって話し合うこと。「首脳○○○○」
7 坂になっている道
8 小鳥の一種。春、南方から来て秋に帰る渡り鳥。身軽で速い。
10 ある規準などから外れないよう気を配ること。「健康○○○」「品質○○○」
11 水や薬剤などで目を洗うこと。
13 酒などに酔うこと。酔った状態。
15 特別料金を取って特定の郵便物を普通郵便物よりも早く配達する制度。またその郵便物。
17 収入・収穫が増えること。
18 そこにいる人すべて。みんな。
19 お父さん。

1月号の正解は
「オトシダマ」でした。
正解者の中から抽選で3名が選ばれました。

深川市	田中 祥子	様
深川市	西村 栄子	様
北竜町	岡本 京子	様

応募方法

正解者の中から抽選で3名様に農協全国商品券をプレゼント。ホームページ応募フォーム・ハガキ・ＦＡＸで①クイズの答え②住所、氏名、年齢③身近な出来事④農協だよりに対するご意見ご要望を記入の上ご応募下さい。
締切3月31日消印有効で当選者とクイズの答えは令和7年5月号に掲載します。
【送り先】〒074-0015　深川市深川町字メム10号線山3線5850番地
JAきたそらち農業振興部営農企画課　　FAXの場合は 0164-22-1228
【ホームページ応募フォーム】URL:http://www.ja-kitasorachi.com/application_form/
※ご本人以外による応募は抽選の対象外とさせていただきます。

二月俳句

●雨竜俳句会

重ね着の母の姿に似て来たり　北川 満江
冬籠り不善を悔いる日々多し　小山 邦男
アルバムの馬橇角巻きセピア色　佐々木待子
初夢や続き見ようと寝坊する　松木 五月
贅肉に餌を与えて冬籠　宮武めぐみ
格言は「ここに幸あり」初暦　吉見サヨ子

●「道」俳句会　北竜支部

物音は考か続きを待つ吹雪　山本 玲子
晴れの日は父のネクタイ睦月かな　山岸 正俊
雪まつり老いも恋人繋ぎかな　吉尾 広子
農の日を恋うる寒九の雨の音　阿部れい子
北国の風物詩なる波の花　山下 好晴
宿り木も受け入れ芽吹く柳かな　宮脇美和子
阪神淡路一月あの日語り継ぐ　佐藤美智子

●土筆俳句会

初鶏やかはたれ刻のこゑかする　高尾美津子
釈尊とイエス腰掛け野に遊ぶ　池田 美知
病む人の噂も聞けず余寒かな　南川冨美子
雪壁に声張る友の鄙暮らし　佐藤英三子
大寒や故郷偲ぶ生まれし日　滝口富美子
引っ越しの荷物増えゆく春うらら　菅原 優子
年重ね良き事一つ春近し　森田裕美子
病室や吾を呼ぶよな虎落笛　沼田留美子
高き背の背広やあの子今日成人　小橋 厚子

第14回理事会〈令和7年1月29日開催〉以下の事項について決議・承認されました

報告事項

1．関係団体等諸会議について
2．内部監査報告について
3．組合員の加入脱退について
4．12月末推定決算について
5．財務報告及び事業実績について
6．職員の人事及び業務事故について
7．貸出金の貸付報告について
8．クミカン精算状況について
9．遅延損害金の減免について
10．固定資産（JAホームページリニューアル）の取得について
11．令和6年12月　営農懇談会意見・質問について
12．過年産米の精算について
13．米在庫状況について
14．販売未収金について
15．令和6年度畜産物の販売実績（12月末）について
16．令和6年度畜産大口取引対策費について
17．広域小麦・大豆施設能力増強に係る作付意向調査について
18．青果・花き集荷販売実績について
19．R7年度農薬価格設定について
20．肥料・温材奨励金の支払いについて
21．経済部事業実績について

提出議案

議案第1号　組合員の出資減口について
議案第2号　令和7年度　経営定期点検計画の実施計画について
議案第3号　固定資産の取得について
議案第4号　災害対策計画（BCP等）の改正について
議案第5号　組合員規程の改正について
議案第6号　コンプライアンス・マニュアルの改定について
議案第7号　職員の期末手当の支給について
議案第8号　貸出金の貸付について

協議事項

1．令和7年度役員報酬審議会への諮問について
2．総代選挙の取り進めについて
3．参議院選挙に向けた今後の活動について
4．各種補助事業に係る事務委託契約締結による取り進めについて（案）

令和6年度　JAきたそらち太陽光発電所　収支報告

(単位:千円)

項目	6年度実績	計画対比		前年実績対比		備考
	金額	計画	対比	金額	対比	
R6年度発電収入　①	22,176	16,597	5,579	20,395	1,781	R5.12～R6.11発電分
減価償却費	7,069	7,597	△ 528	7,069	0	
償却資産税	499	660	△ 161	655	△ 156	
電気事業税	0	0	0	0	0	
借入金利息	0	592	△ 592	0	0	
その他諸費用	1,841	2,346	△ 504	1,607	234	点検費、保険費用、管理費
支出合計　②	9,410	11,196	△ 1,786	9,332	78	
収支　①-②	12,766	5,400	7,365	11,063	△ 1,703	

JAきたそらち太陽光発電所　発電実績

○令和7年1月実績

発電電力 **13,961kWh**

計画対比　+6,395kWh
前年対比　Δ1,927kWh

○累計（R6.12～R7.11）

発電電力 **20,401kWh**

計画対比　+18kWh
前年対比　Δ5,164kWh

売電金額　558,440円（40円/kWh）

金融共済部からのお知らせ

令和７年度 第５期生

ＪＡきたそらち 《1年制》
女性大学「カレッジあみてぃえ」
受講募集します!!

１年間楽しみながら学ぶ「カレッジあみてぃえ」５期生を募集します。自分磨きや仲間づくり、役立つ講座があなたを待っています。過去に女性大学を受講されていた方も、再度受講いただけます。お気軽にご参加ください。

受講カリキュラム（予定）

R7年	4月18日㈮	入学式
	6月	リサイクル糸ランプシェード作り
	7月	日帰り研修（幌加内高校そば打ち体験、JAきたそらち施設ツアー）
	8月	北空知産の花を使ったフラワーアレンジメント講習
	10月	ニュースポーツ体験（モルック）
	12月	北竜町産稲わらしめ縄作り
R8年	2月	講演会又は講習会
	3月	卒業式

開校にあたって

ＪＡきたそらち女性大学は、管内の女性が「食と農」「くらし」「文化」「環境」などの学習を通じて知識や技術を高め、自分磨きや新たな仲間づくり、心豊かな地域づくりを深めていただく事を目的としています。

期間は１年制となっております。有意義なお時間をお過ごしください。

きたそらち農業協同組合　代表理事組合長　岩田　清正

募集人数	20名
募集期間	令和7年2月28日（金）～令和7年3月14日（金）まで
基本受講料	5，000円/年 ※講座により年間基本受講料とは別に自己負担があります。
入学資格	●深川市、雨竜町、北竜町、幌加内町にお住まいの20歳以上の女性 ●JAきたそらちの正組合員またはそのご家族、もしくは准組合員の方 （組合員以外の方は、お近くのＪＡきたそらち貯金窓口又は本所にて准組合員への加入をお願いいたします。出資金として５００円からお預かりいたします。）

お申し込み先

JAきたそらち農業振興部営農企画課 担当：石野

TEL：0164-26-0134　FAX：0164-22-1228

応募方法　①左のＱＲコードを読み取って申し込み
②裏面の入学申込書をJAにFAX・郵送（3月14日までにJA必着）
③電話での申し込み

ご不明な点などがございましたら、お気軽にお問い合わせください。

スマートフォンからのお申し込みはこちら

■発行／きたそらち農業協同組合　〒074-0015　北海道深川市深川町字メム10号線山3線5850番地　TEL 0164 (22) 6600　FAX 0164 (22) 8611
http://www.ja-kitasorachi.com　■編集／農業振興部 営農企画課　■印刷／株式会社 須田製版